

一般質問



行間休みに図書館を利用する児童(江刺愛宕小学校)

らないと考えています。また、事務担当者数の配置の違いは、学校数や給食数による事務量の多さによるものです。

質問 「学校図書費」について、文部科学省は平成5年度以来2150億円を都道府県に予算措置しておりますが、岩手県では平成19年度分1億6900万円のうちの43%が別の目的に使われています。奥州市では、所定の通りに使われていますか伺います。

教育委員長 市内小・中学校8校を調査したところでは、学校図書 の充足率は100%を超えております。また、「学校図書費」が所定の通りに各学校に配分されているかは、市財政との関わりがありま

すので、十分な協議が必要と考えています。

行財政改革大綱の進捗状況について



おの 寺 重 議員

質問 依然として財政的に厳しい状況で高齢化の進展による福祉関係経費の増加など行政へのニーズは更に増加する事が見込まれ、新しいまちづくりの推進や現状の市民サービスさえも、難しくなると予想されます。69項目からなる行財政改革大綱で民間委託することによって経費が高くなるものなど理不尽なもの、施設の清掃委託料2300万円など再検討すべきと思われる。大綱の検証と進捗状況を伺います。

市長 5年間で74億円の行革効果見込みを計画し、18年度は5億1800万円、19年度は10億5000万円の見込みです。19年度までに実施中のもの31項目、20年度以降実施予定のもの38項目で前倒しで進んでいるもの4項目、後年度に先送りしたもの4項目となっており計画をチェックしながら、新し

い項目を掘り起こすなど目標達成に努力してまいります。

教育委員長 後年度に先送りした江刺給食センターの民営化は検証が不充分だったことと施設の改修が必要だったため更に検討していきます。他の給食センターは統合等含めて運営のあり方を検討してまいります。

スクールバス運行について今年度水沢、21年胆沢、22年以降前沢、衣川の民間委託を計画しています。臨時職員運行より経費はかかりますが安全性を確保するためにも事業者委託をしたいと考えています。今まで業務された方々の意向を尊重し経費の節減に努めてまいります。



民営化が先送りされた江刺給食センター

金ケ崎町、平泉町との合併について



さとう 邦 夫 議員

質問 金ケ崎町、平泉町との合併については市長のマニフェストにもありますが、旧江刺市時代に胆江6市町村合併を強く押し進めてきた私にとっても、また江刺区選出議員も同じ思いだと思いますが、金ケ崎町との合併は悲願ですし、また金ケ崎町へ合併の働きかけをしていくというのは、私自身のマニフェストでもあります。平泉町とは衣川や前沢とのかかわりや、「平泉」という名前を残したいとの思いに協力できるのではないかと、そして何より両町との合併は「農業、工業、観光」など非常にバランスの取れた市になると確信します。市長は県に対して両町との合併に理解と協力を要請しましたが、両町に対し、直接合併の働きかけをすべきではありませんか。また地域の盛り上げも大切だと思いますがどのような考えか伺います。

市長 両町との合併は「バランスの取れた」地域になることは衆目